

「使いやすいNDC」は実現可能か？

分類研究分科会
代表 藤倉 恵一
(文教大学越谷図書館)

第一部：活動報告



分科会の基本テーマ

- 図書分類法に限らず、件名標目、シソーラス、インデクシング理論など広義の分類法の理論的研究

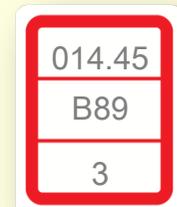
- 「分類を研究する」基本姿勢

実務を優先し理論を軽視する姿勢が実は業務がうまくいかない元凶ではないか？（中略）基礎を固めない実務はすぐ行き詰る。
— 田窪直規

— J. Mills著，吉田暁史・田窪直規ほか著

「資料分類法の基礎理論」序論より

知識の組織化（Knowledge Organization）は図書館の基礎



組織・活動概要

- 会員 6名（うち個人会員2名）
- 月例会 10回／年（8月・1月休会）

※ただし2011年3月は臨時休会

- 夏期研究合宿

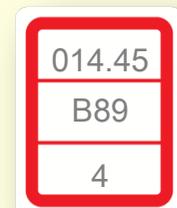
- 2010年度 伊東園ホテル（静岡県伊東市）

- 「レファレンスサービスのための

- 主題・主題分析・統制語彙」鹿島みづきほか著

- 2011年度 いこいの村ヘリテイジ美の山（埼玉県秩父郡皆野町）

- NDC10版試案の効果検証



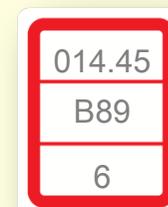
今期のテーマ

- 「使いやすいNDC」は実現可能か？
 - 2009年11月、NDC10版試案説明会における金中利和分類委員会前委員長の改訂審議報告
「**使いやすいNDCを目指す**」という発言を受けて
 - 抽象的な表現ではあるが、確かに目標のひとつ
 - 単に10版試案だけでなく、NDC全体を通して検討が必要な箇所を考える



今期の活動

- 2010年5月～9月 基礎研究
 - セマンティックWebに関する最新動向
 - 図書館サービスに密接に関連した分類
- 2010年10月～2011年2月 NDC9版検討
 - 「解説」の精読から見たNDCの問題点検討
- 2011年4月 分類研究の最新動向
 - 「現代の図書館」48巻4号「分類新時代」特集
- 2011年5月～12月 NDC10版試案検討
 - 1類、5類試案の検討および効果の検証
- 2012年2月～3月 研究の総括
 - 意見書のまとめと提出

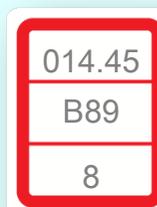


特別事業

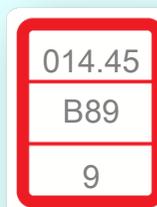
- TP&Dフォーラム（整理技術・情報管理等研究集会）共催
1992年（第2回）から分類研究分科会が共催
 - 2010年8月20日～21日（京都） 会員から2名参加
 - 2011年8月19日～20日（熱海） 会員から3名参加
- 日本図書館協会分類委員会への意見提出（1～2月予定）
 - 分科会の成果をNDCの改訂につなげる道筋



第二部：研究発表



前期（2008～2009年度）の研究



研究の目的

- NDC9版の時代
 - 説明会の開催や代表質問
 - 日本図書館研究会整理技術研究グループによる「NDC9版を考える」など
- 10版試案に対して（分類研究分科会の役割）
 - 説明会への出席
 - 研究分科会報告大会における公的な批評の発表
 - 報告大会の内容に基づく「意見書」の提出

→ **改訂支援**



014.45
B89
10

研究内容

- NDC10版改訂試案の概要の検証
 - 3類、2類、7類、0類（情報科学除く）
- 3類試案改訂の効果検証（実測に基づく）
 - 既に分類されているものが、どの程度分類変更を要するか・適切に細分されたか
- NDC全体で改善が必要と思われる点の抽出
 - 試案の検討を通じて見えてきたもの



NDC全体の問題点

- 改訂と補訂
 - 用語や注記のアップデートは「改訂」ではなく「補遺」で
- 記号の縮約の抑制を
 - 縮約により順序に狂いが生じたり、解析が困難になる箇所がある
- 形式区分の優先順位の設定を
 - 重複使用を「推奨しない」という曖昧な表現の問題
- 注記の文章に関する問題点
 - 限定注記と包含注記の区別
- 「人」を扱う補助表の設定



分類委員会への「意見書」（総論）

- 2010年1月21日付
「日本十進分類法新訂10版試案に対する意見」提出
 - 補遺の漸次発行について
 - 相関索引および本体の電子化について
 - 縮約項目および形式区分適用の再検討について
 - 注記の文体統一および定義の再検討について
 - 「人」の種類を扱う一般補助表の設定について
 - 図書館と関連主題のための固有補助表の設定について
 - 007と547/548の統合の再考について



分類委員会への「意見書」（各論）

- 2010年3月31日付
「日本十進分類法新訂10版試案に対する意見（各類について）」提出
 - 0類 16項目
 - 2類 7項目
 - 3類 26項目
 - 7類 11項目
 - 各類改訂案に対しての個別意見（考慮・配慮を願うもの）



「意見書」への回答

- 2010年3月9日付
「日本十進分類法新訂10版試案に対する意見（回答）」
受理
 - 補遺の発行については編集体制の検討
 - 電子化、注記の改善、情報科学・工学の統合の再考については前向きな検討
 - 人の一般補助表、図書館の固有補助表については参考意見
- すべてではないが、**内容の一部が改訂審議にフィードバック**



今期の研究



014.45
B89
16

研究の対象

- 2010年9月公開 1類「哲学」の部 試案の概要
- 2011年5月公開 5類「技術」の部 試案の概要
 - これら試案に対する内容検討、効果検証
- NDC9版「解説」の再検討
 - 「使いやすい」分類法の解説たりえるか



014.45

B89

17

試案検討の手法

- 「日本十進分類法新訂第10版試案の概要」
 - 分類委員会ホームページ掲載版PDF
- 「日本十進分類法」新訂9版（14・15刷）
- 「NDC9版を考える」
 - 「図書館界」1992～1995、全9回
 - 10版試案を9版の細目表と比較し、妥当性や問題点を検討
 - 9版改訂案への批評を参考に、9版試案での問題点が改善・解消されているか検討



試案効果検証の手法

- 「出版年鑑」における1類・5類の出版物
に対し試案を適用

(出版年鑑2011、2001)

- どの程度の数量に差異が生じたか
- 適切に区分できないものが存在しないか
- 改訂が有意義かどうか



各類試案の検討・検証



014.45

B89

20

1 類 哲学・思想 主な改訂箇所

- 146 臨床心理学 の下位展開
– 桁数を多くしても細分化した
- 159 人生訓 の対象別区分の変更
– 優先順位が明確でない
- 199 ユダヤ教 の展開



014.45
B89
21

「人」の問題

121.7 昭和時代、平成時代（日本思想）

- 該当する人物がいるが、**生まれた時期**でとればよいのか、**主な活動をした時期**でとればよいのか指針が定かでない
- 他の時代でも同様（**名前の列挙されていない人物の扱い**）
- 各類概説の9類では「作家研究」でこの問題の取り扱いを規定しているが、その他の領域でも同様の問題は潜在している
 - NDC全般に用いられると解釈してよいのか
 - 各類概説ではないところで説明されるべき
 - 違う指針が存在するのか



階層表現上必要な分類番号

- 146.8 カウンセリング **精神療法** [心理療法]
 - .81 各種の**精神療法** [心理療法]
 - .811 **精神療法**：ゲシュタルト療法，行動療法，交流分析，認知療法
 - .812 集団精神療法：家族療法，サイコドラマ（心理劇療法）

...

- 146.81は使用できる番号なのか？
- 542.1や625／627などにおける「**共通事項**」ではないか



014.45
B89
23

「共通事項」の定義

- 共通事項 (542.1、619.1、625/627.1の5箇所)

542 電気機器 Electrical machinery
＊ここには、電力機器を収める
＊家庭電器→545.88；通信機器→547
09 電機工業：生産と流通
[.1 共通事項]
.11 設計、製図、工作
.12 発電機 →：614.824
.13 電動機〔モータ〕 →：614.824
.14 調相機
.16 部品：電機子、ブラシ、鉄心

本来は542 電気機器

542.1 設計

542.2 発電機 ...

としたいが、542.2/.9に各種の電気機器が分類されるので、542.1に桁数をそろえるための番号を割り当てる

- 事実上の不使用項目 (NDCのどこにも定義がない)
- 146.81もこの「共通事項」なのか？
- そもそも「共通事項」の定義は？



014.45
B89
24

5類 技術・工学 主な改訂箇所

- **519 環境問題** の名辞変更
 - 「公害」からの名辞変更
- **546 電気鉄道** の廃止
 - 516 鉄道工学、536 車両工学への移設
- **588 食品工業** の再編成

※ 547/548 通信工学・情報工学については0類と並行して
検討するため試案対象外



014.45
B89
25

優先順位の問題

596 料理 の様式・材料・目的別の定義

– 材料と様式の両方に言及する場合は**材料を優先**するという注記の定義で、優先順位は明確になった

– 「精進料理」はこの注記を厳密に適用すると「野菜料理」と分類されてしまう

(日本料理という**様式**よりも**材料を優先**)

注記の文章に観点を意識させる工夫が必要



014.45

B89

26

類似・関連する分野

596 料理 vs. 588 食品工業

- 家庭で作る乳製品（例：自家製ヨーグルト）や、菓子店で販売する手製の菓子（例：団子）は？
- 範囲や定義が明確でない（をも見よ参照のみ）
- そもそも588と596で名辞が不均衡
(588ではクッキー、596ではビスケット；
596に和菓子は無い)

類似・関連する分野にはどこかで定義・指針が必要



014.45
B89
27

項目間の定義不均衡

537 その他の自動車 vs. 559.4 機甲兵器

- 戦車、装甲車両は559.4
- 直接戦闘に用いないが、軍用にしか用いられることのない車両（例：兵員輸送車や架橋車）の位置づけは？
- 軍事用の航空機、艦船はそれぞれ航空機（538.7 軍用機）、船舶（556.9/.99 軍艦）に位置づけられている
（それぞれ位置が明確）

同じ区分原理で処理されていない（定義が異なる）



014.45
B89
28

NDC9版「解説」の検討



014.45

B89

29

構成に関する問題

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 図書館における図書の分類 | … 分類法の一般論 |
| 2. 日本十進分類法 | … NDCのIntroduction |
| 3. 分類作業の進め方 | } … NDCのManual |
| 4. 図書記号 | |
| 5. 別置図書 | |
| 付・各類概説 | … ? |

1～2と各類概説、3～5は明確に分けられるべき



「解説」と「序説」「マニュアル」の違い

- NDC9版「解説」の中身
 - 分類法とはなにか （初学者向け？）
 - NDCはどのような経緯で成り立っているか
 - NDCの使い方 （実務者向け）が混在している
- 項目間でも内容が前後、交差している

序説でもマニュアルでもない「解説」



「解説」の改善に望むこと

- 構成の見直し
 - 分類法の序章と使用・適用指針は別にすべき
 - 初学者を対象にするなら相応の文章表現を
 - 実務者を対象にするなら明確な指針と豊富な実例を
- 用語の定義
 - 用語解説 (Glossary) の必要性



読者の側の問題

- 「解説」はどの程度読まれているのか
 - 初学者（司書課程） 図書館学テキストに書かれた要点を読む
 - 実務者（図書館員） 要点しか（すらも？）読まない
 - 図書館利用者 存在すら知らない
- 読むべきポイントが明瞭でないからではないか
 - Introduction と Manual が適切に整備されていれば、
（情報資源組織演習） 図書館学テキストは不要であるはず



まとめ：
NDCが抱える問題とその解決に向けて



014.45

B89

34

前期採り上げた問題から

- 形式区分の**重複使用の基準と優先順位**を明確に
- 注記の**定義と文章の定型化**を
- 「人」の問題をもう一度検討
 - 性別、年齢、職業、共通的要素による共通的な区分の可能性
 - 生まれた／活躍した**時代・地域の適用基準**の明確化を



注記の表記について

- 優先順位の交差に関する問題解決のために
 - 596の例 (596.2 様式 vs. 596.3 材料)
 - * 材料と様式の両方に言及する場合は**材料を優先**する



- * **観点**が様式と材料のどちらかに重点を置いているか**不明瞭な場合は、材料に分類**する
(DDCにおける‘If in doubt (迷った場合)’のような指針)



014.45
B89
36

「より使いやすいNDC」のために

- 誰に対して「**使いやすい**」のか
 - 熟練した図書館員には
明確な分類規程と複雑な主題への対応指針
 - 経験の浅い図書館員や初学者には
迷いを生まない実例や指針の提示
 - 図書館利用者にとっては
相関索引や注参照、例の充実



「より使いやすいNDC」のために

- なにをもって「**使いやすい**」のか
 - 書架分類という「**機能**」として
 - 記号桁数のジレンマからの脱却**
 - 検索システムや自動分類といった「**仕組み**」として
 - 縮約の解消など「機械にとって使いやすい」分類へ**



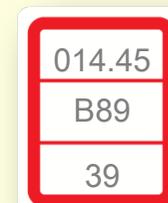
014.45
B89
38

「より使いやすいNDC」のために

- 物理的に「**使いやすい**」NDCの可能性
 - 細目表と補助表は同一の冊子に（構成の問題）
 - 相関索引の語数拡大に対応した「**厚さ**」と形態
 - 図書館システム時代の分類表のあり方
 - 目録システムへの組み込み
 - Web検索への組み込みと拡張
 - 総合目録への対応
 - Webを通じた提供



..... **NDCの将来像**



次期テーマ

その分類、大丈夫ですか？

ご参加お待ちしております

